



つなぐ、こたえる、を超えていけ。

2022年8月期 第1四半期 決算説明資料

モビルス株式会社(4370)

2022年1月14日



売上高 / 成長率(前年同期比)

317百万円 / +22%

契約数 / 成長率(前年同期比)

249 / +53%

解約率(注1、2)

1.0% 未満
(2022年8月期1Q実績 0.75%)

営業利益 / 成長率(前年同期比)

28百万円 / +19%

EBITDA / 成長率(前年同期比) (注3)

64百万円 / +33%

ARR / 成長率(注4)

672百万円 / +37%

サブスクリプション売上高比率(注5)

47% ⇒ 52%
(2021年8月期1Q) (2022年8月期1Q)

(注1) OEMを除く。

(注2) 「当月の解約による減少したMRR÷前月末のMRR」の12ヵ月平均

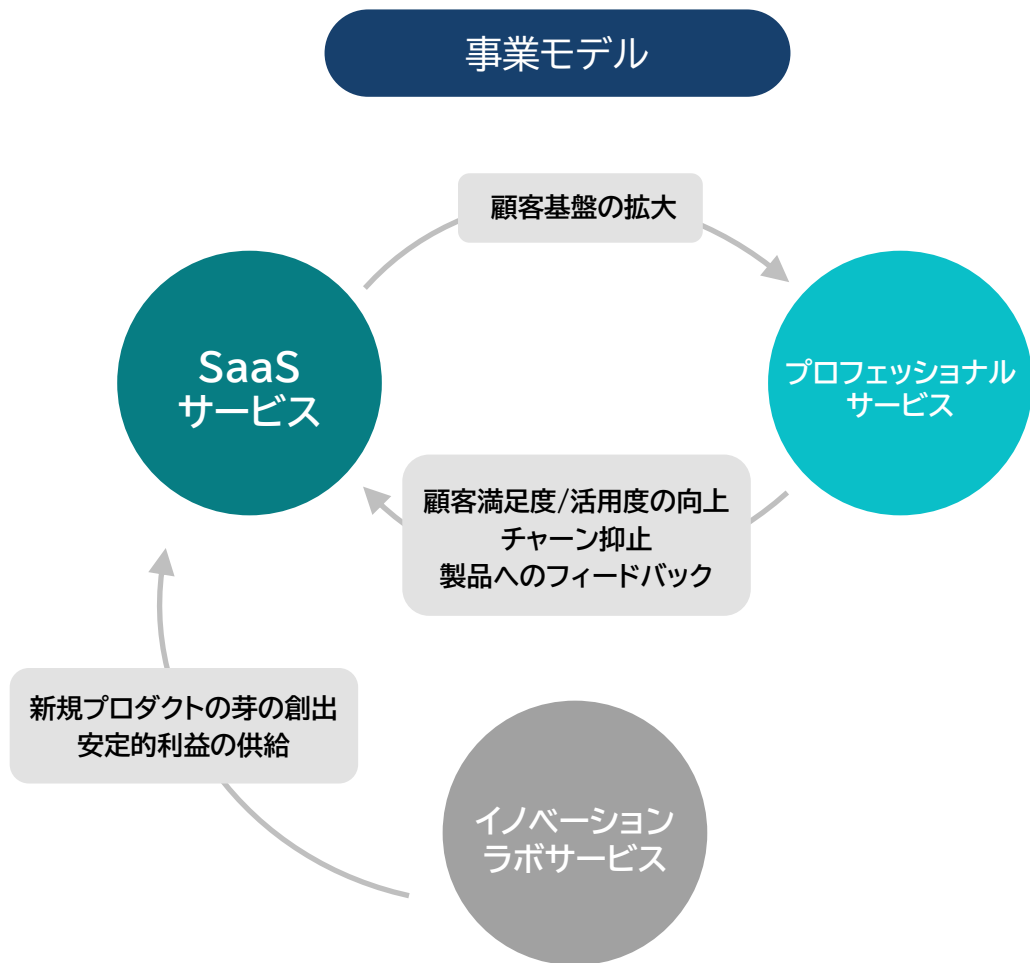
(注3) EBITDA(営業利益+ソフトウェア償却費+減価償却費)

(注4) ARR: Annual Recurring Revenueの略語。四半期末日の月次サブスクリプション売上高を12倍することにより算出。

(注5) サブスクリプション売上高比率 経常的に得られる当社製品の利用料の合計額を全売上高で除した比率

(百万円)

	2022年8月期1Q	前年同期比
売上高	317	+22%
EBITDA	64	+33%
営業利益	28	+19%
経常利益	27	+21%
四半期純利益	19	△10%



SaaSサービス

当社システム利用料(サブスクリプション)
その他(製品のスポット利用、MBV従量課金、他社製品のリセール)

プロフェッショナルサービス

カスタマイズ/保守、コンサルティング、
初期構築、トレーニング、AIデータ構築

イノベーションラボサービス

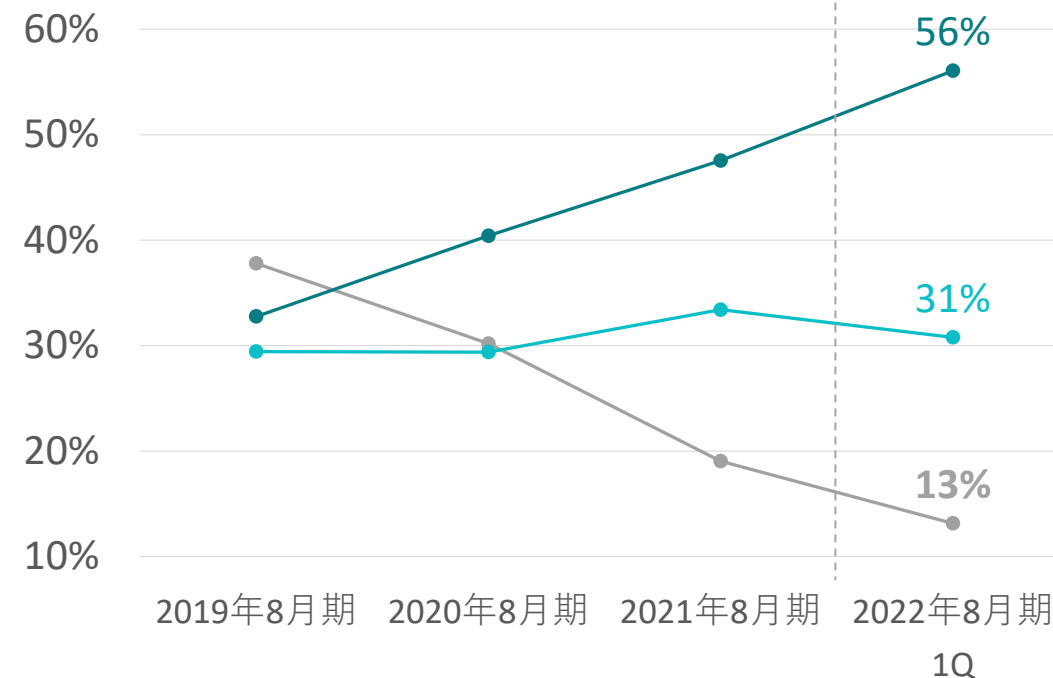
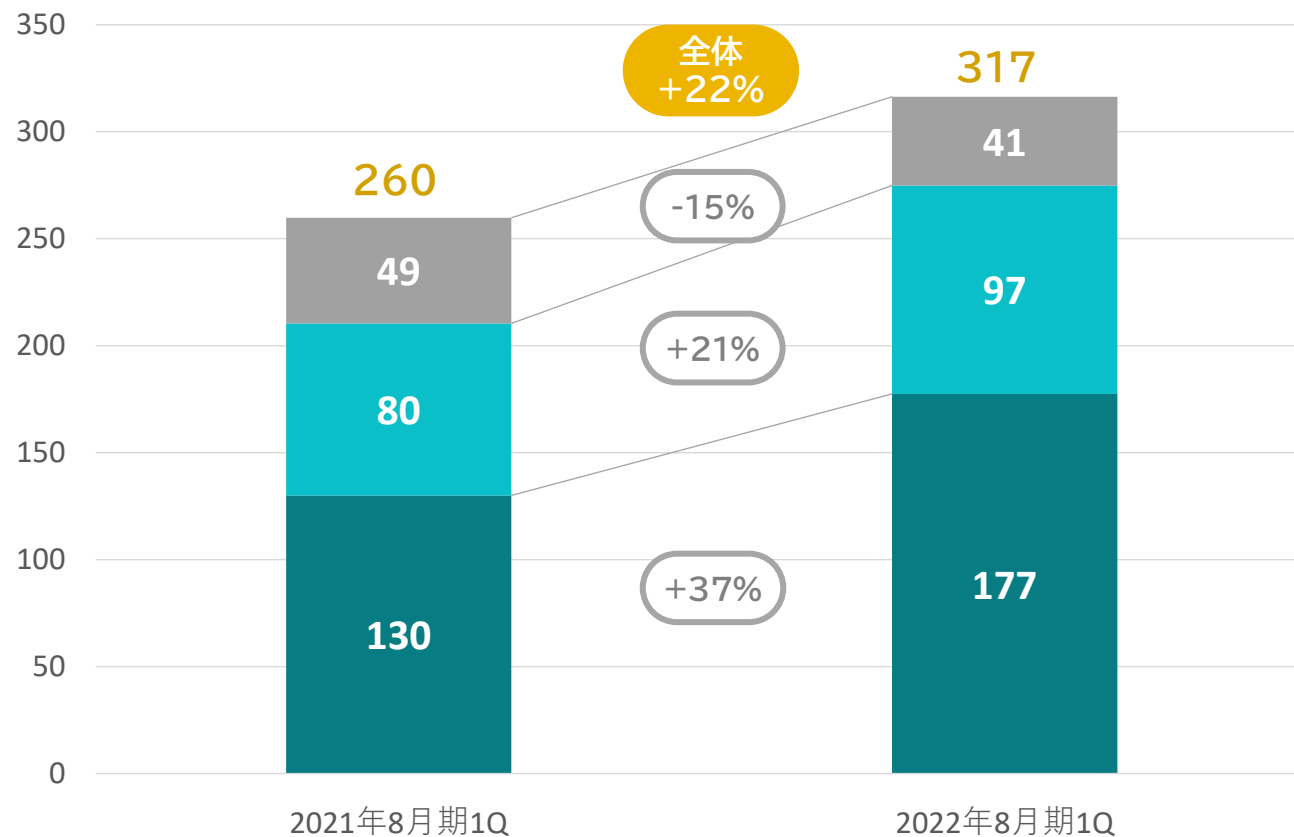
コミュニケーション領域を中心とした
受託開発及び保守

引き続きSaaSサービスが成長をけん引。それに伴いプロフェッショナルサービスも堅調に推移。

売上高

売上高構成比

(百万円)



■ SaaSサービス ■ プロフェッショナルサービス ■ イノベーションラボサービス

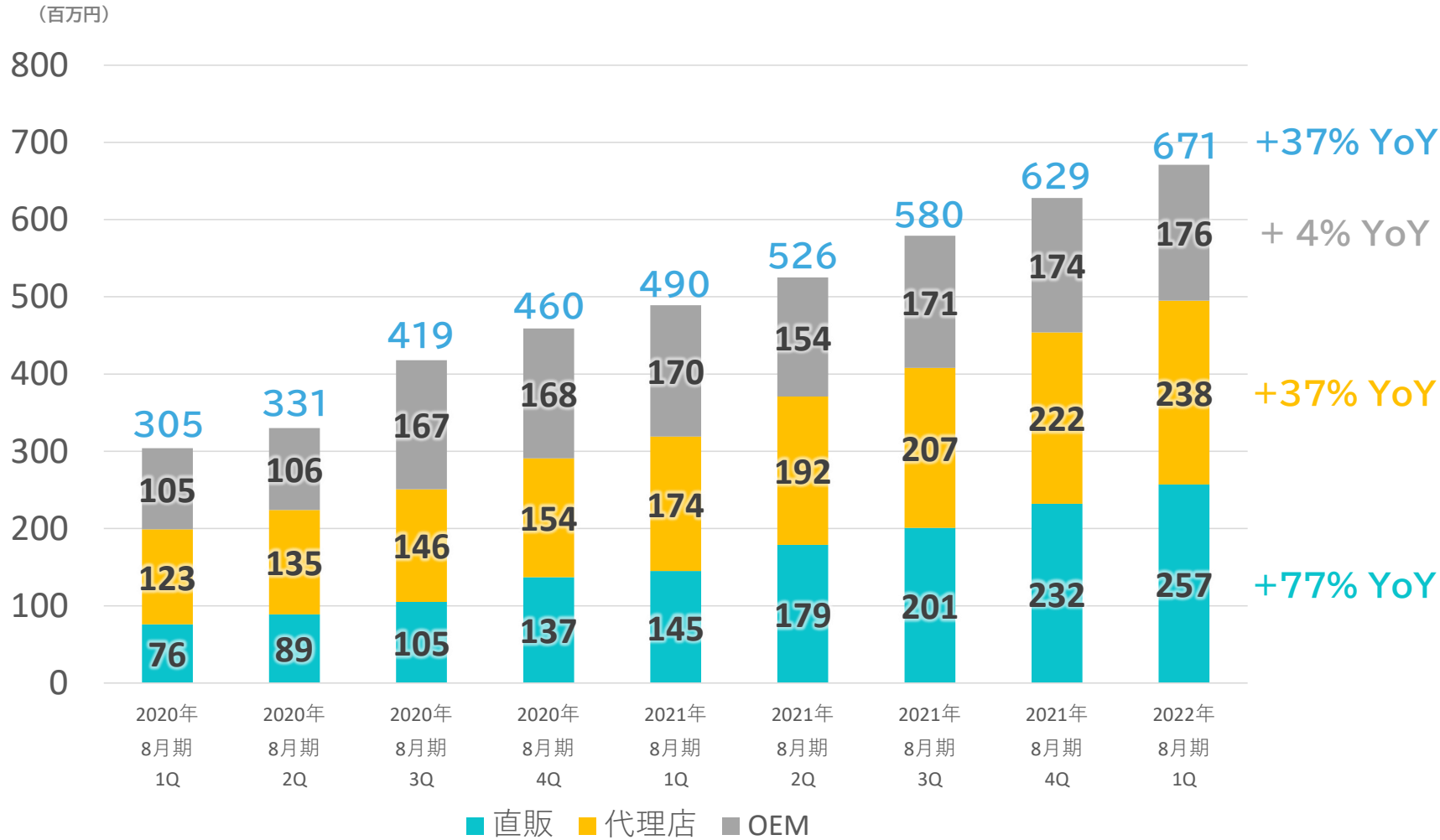
■ 通期業績予想に対する進捗率

売上高は、通期業績予想に対して昨年度と同等の進捗度合。

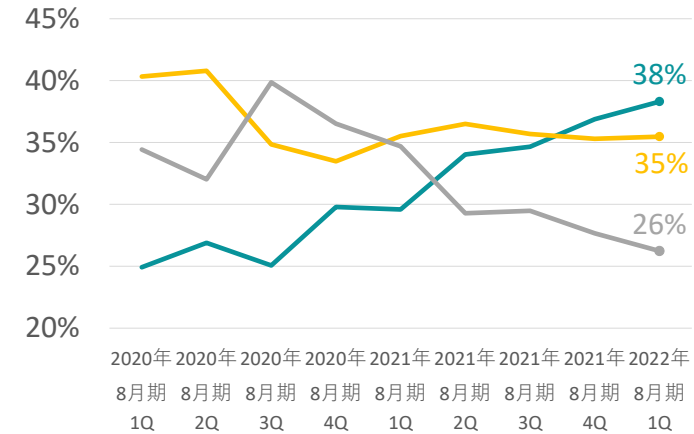
	2022年8月期1Q		昨年度
	実績	通期予想 進捗率	通期実績に対する 前年同期進捗率
売上高	317	21%	21%
SaaSサービス	177	22%	22%
プロフェッショナルサービス	97	21%	20%
イノベーションラボサービス	41	17%	21%

年間リカーリングレベニュー(ARR^(注1))の推移

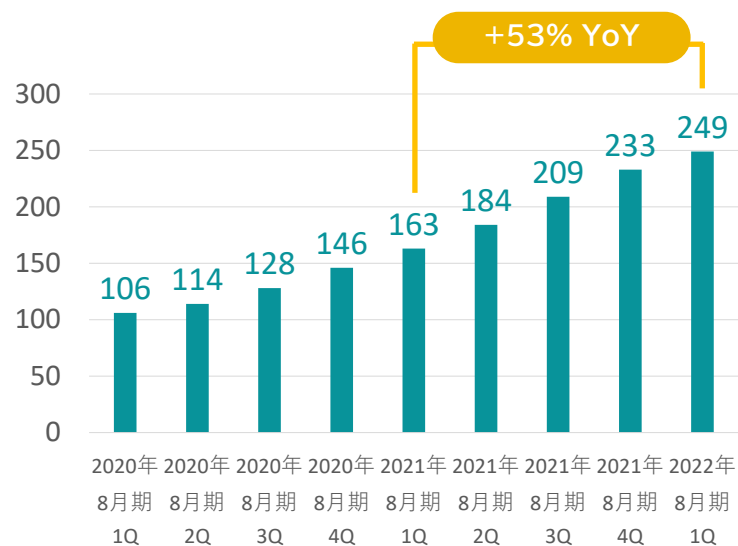
引き続き、直販の高成長が全体の成長をけん引。



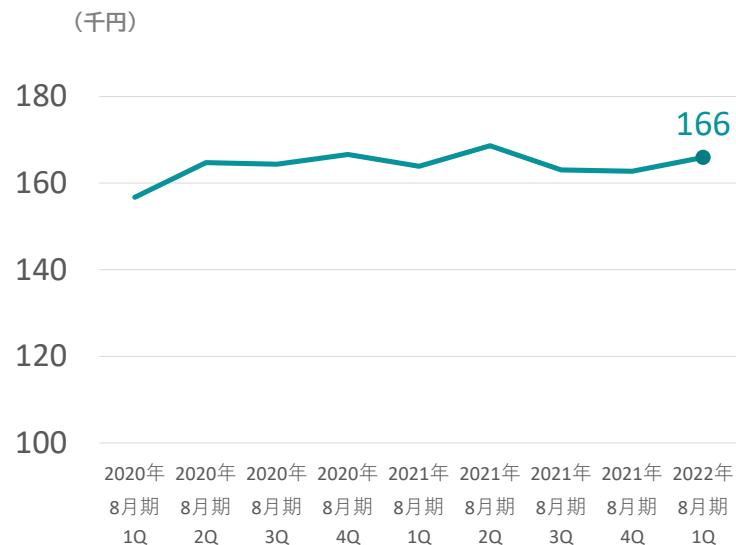
チャンネル別ARR構成比



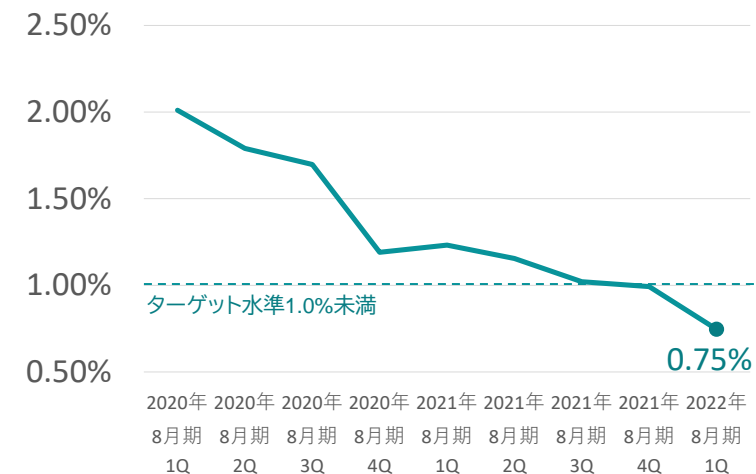
契約数(注1)



一契約あたりの平均MRR(注1、2)



解約率(注1、3)

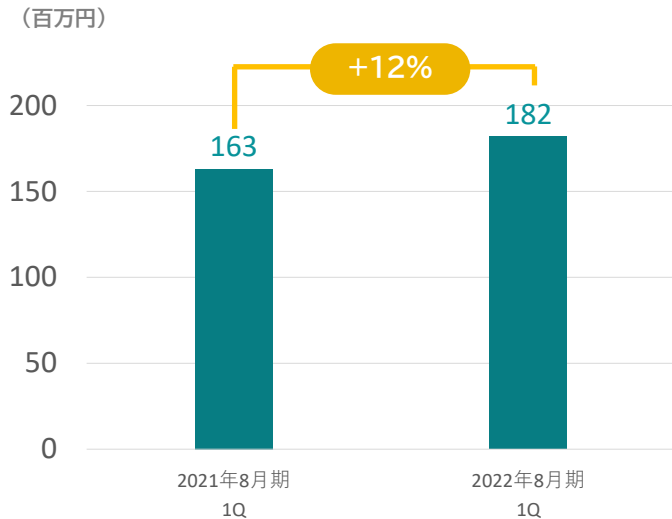


売上総利益

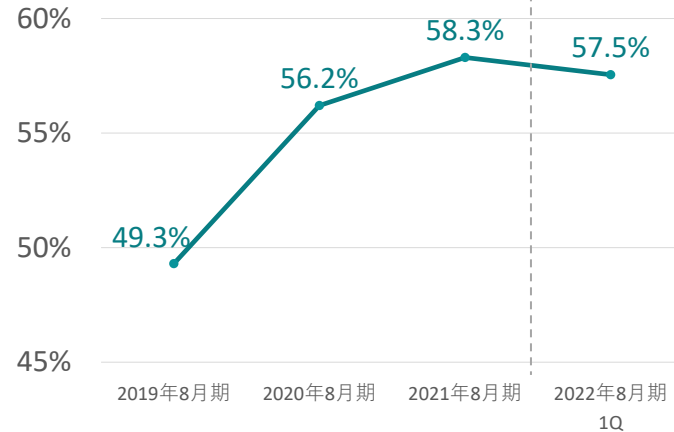
2022年8月期1Qにおける売上総利益率の低下要因

- ① イノベーションラボサービスの利益率が一時的に低下
- ② 商品開発においてシステム安定性を企図したリファクタリング稼働の上昇

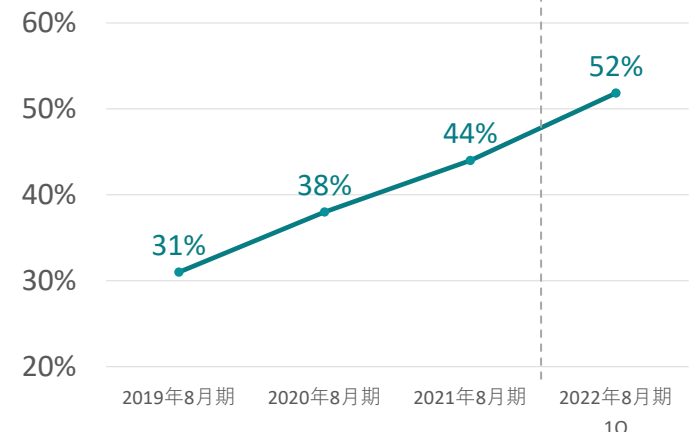
売上総利益



売上総利益率



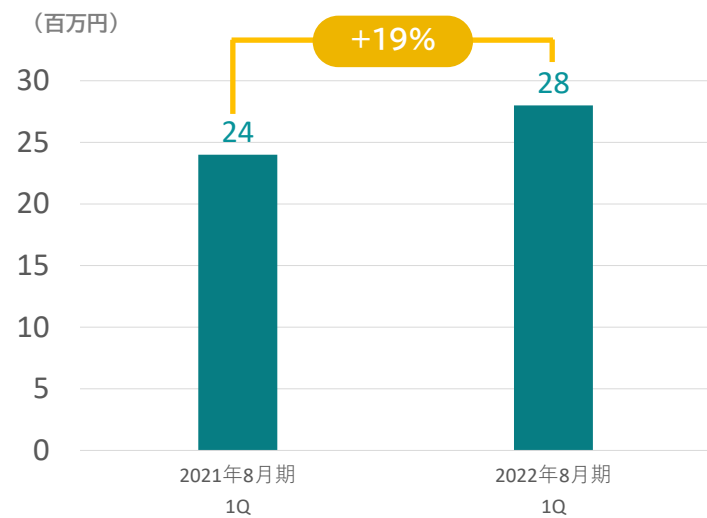
サブスクリプション売上高比率(注1)



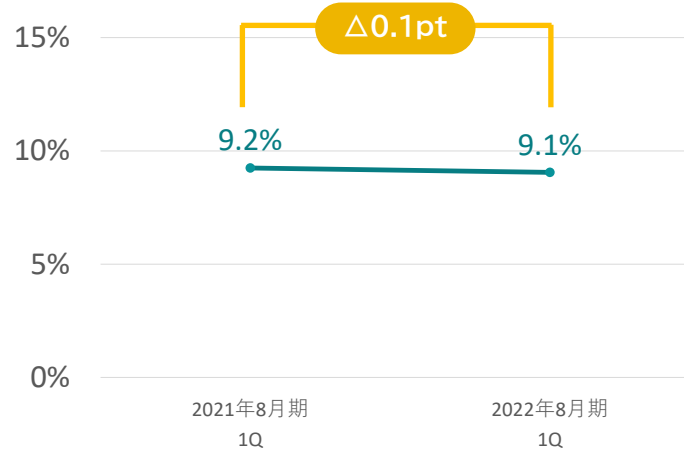
(注1)サブスクリプション売上高比率 経常的に得られる当社製品の利用料の合計額を全売上高で除した比率

効率的な組織運営により販管費の上昇を抑制

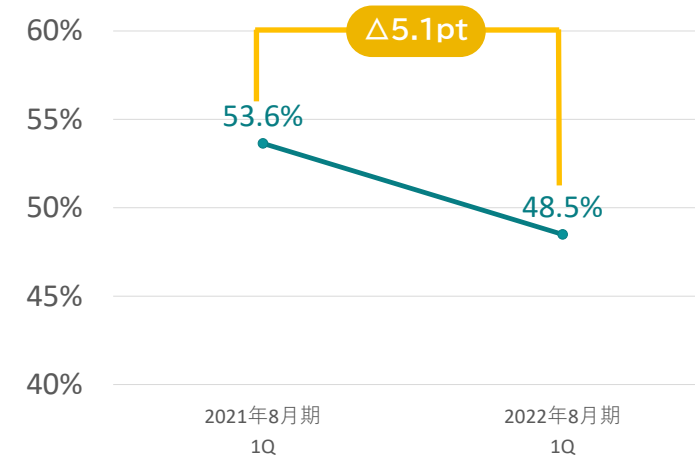
営業利益



営業利益率

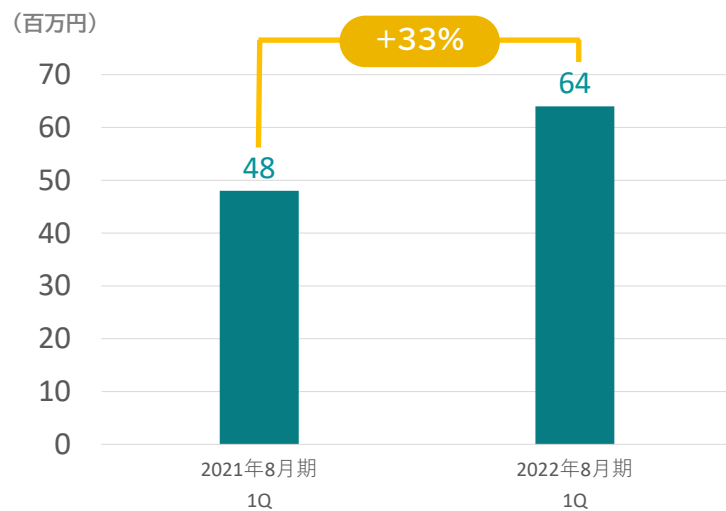


売上高販管費率

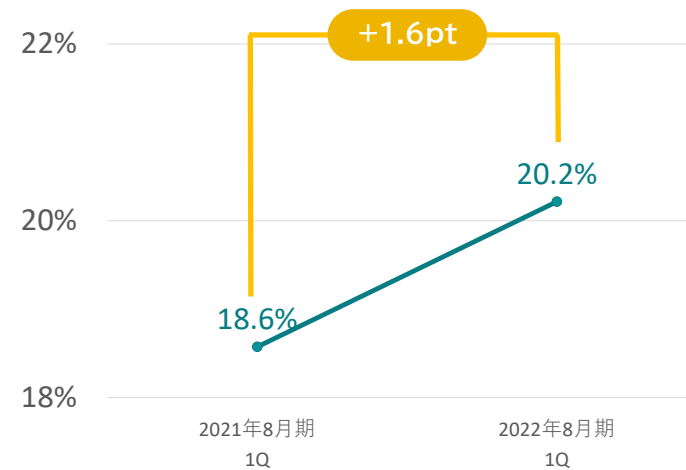


EBITDAは、マージンも向上し33%増

EBITDA



EBITDAマージン



※ EBITDA(営業利益+ソフトウェア償却費+減価償却費)

株主との利害一致を企図し、役員及び従業員を対象とした株式報酬制度を2022年8月期より導入。

取締役

- 中長期目線での企業価値向上へのインセンティブ
- 退任時まで譲渡不可

監査役

- 企業価値棄損の防止及び信用維持へのインセンティブ
- 過度なインセンティブとならないよう役員報酬に占める割合は抑制
- 退任時まででは譲渡不可

従業員

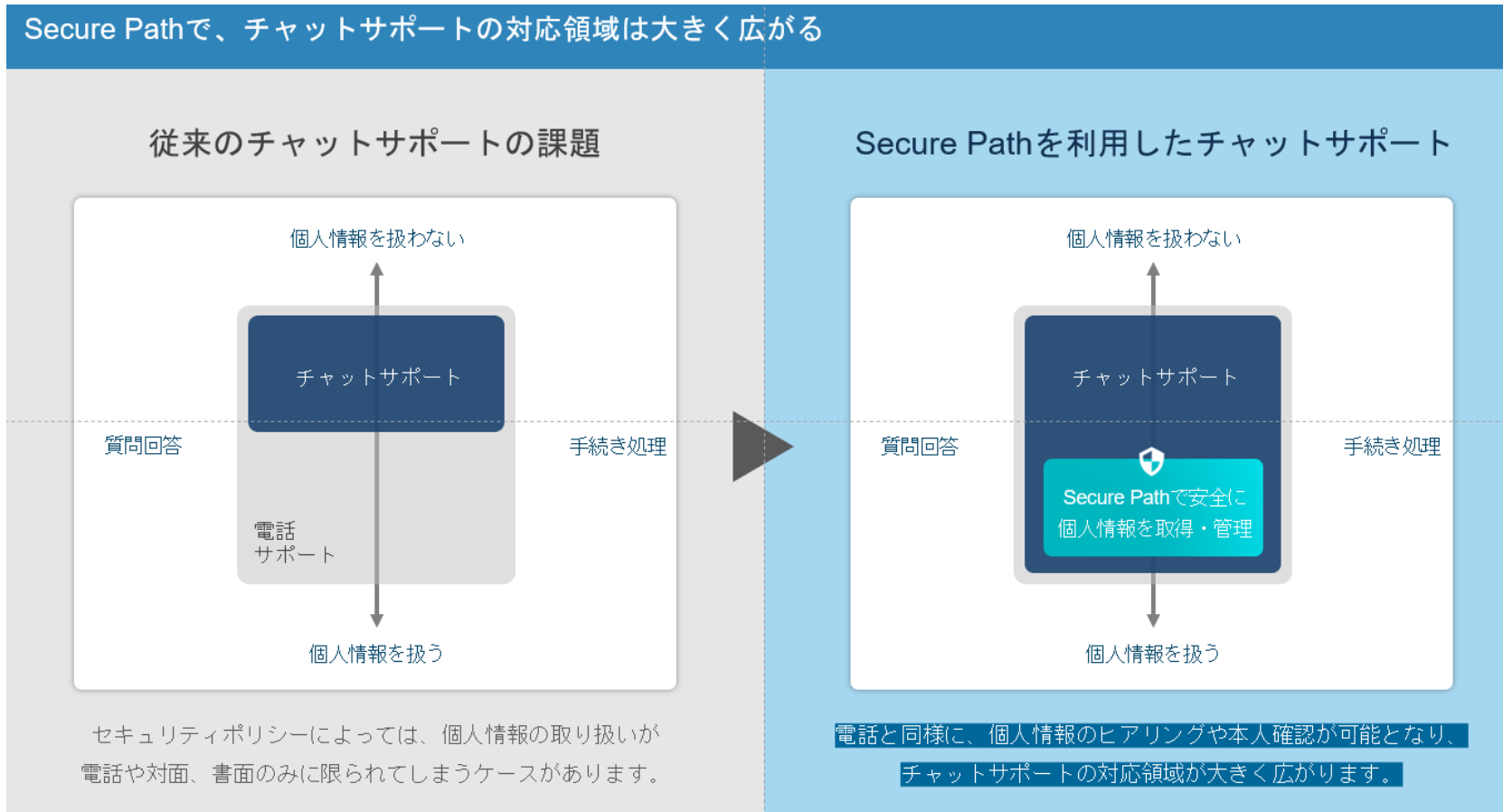
- 企業価値向上に対する意識付け
- 既存従業員のリテンション及び採用時の魅力付け
- 譲渡制限期間は約2年間



ビジネス アップデート

Secure Pathのリリース及びPCI DSS準拠認定取得

- 2021年10月にSecure Pathをリリース。
- 2021年12月に、PCI DSS準拠認定取得。クレジットカード情報まで扱えるレベルと同等のセキュリティレベルを担保。
- 金融機関を中心とした大手企業とのSecure Path関連の複数案件の商談を創出。

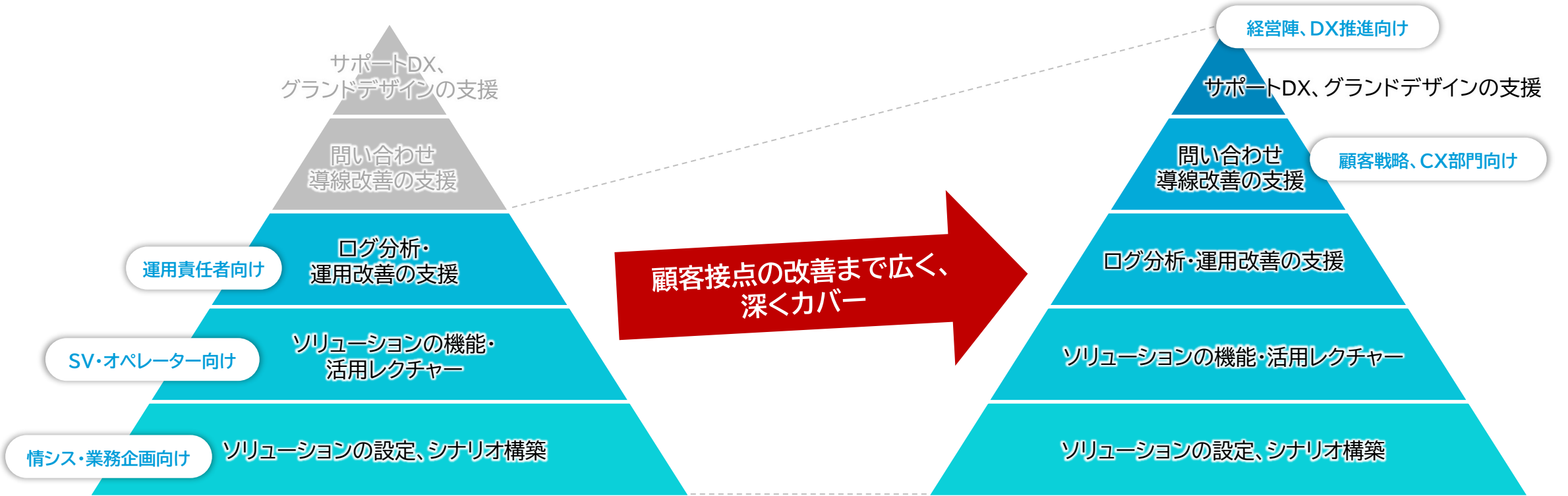


■ カスタマーサクセスのサービスメニューの広がり

専門性の向上とノウハウの蓄積によって、顧客の多様な課題やニーズに応えられるようになりました

以前のサービス範囲

現在のサービス範囲



主にツールの提供から活用支援までカバー

経営レベルのサポートDX、グランドデザイン支援までカバー



Appendix

損益計算書(四半期推移)

(百万円)

	2021年8月期				2022年8月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上高	260	285	353	335	317
(SaaS)	130	137	153	165	177
(PS)	80	93	127	110	97
(ILS)	49	54	72	59	41
売上総利益	163	159	211	184	182
EBITDA	48	37	101	61	64
営業利益	24	10	71	28	28
経常利益	22	23	72	27	27
当期純利益	22	29	88	△6	19

SaaSサービスの売上高内訳

サブスクリプション売上	121	129	140	152	164
その他売上	8	8	13	12	13

■ ソフトウェア投資額及びソフトウェア償却費の推移

(百万円)

	2021年8月期				2022年8月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
ソフトウェア投資額(注1)	51	56	58	53	56
ソフトウェア償却費(注2)	22	25	28	31	33

(注1)貸借対照表の無形固定資産(ソフトウェア)に計上されます。

(注2)損益計算書の売上原価に計上されます。

MOBILUS

The Support Tech Company

